# にじいろ便り

第 4 号

社会福祉法人楽山会 第二椎の実子供の家 令和4年7月1日





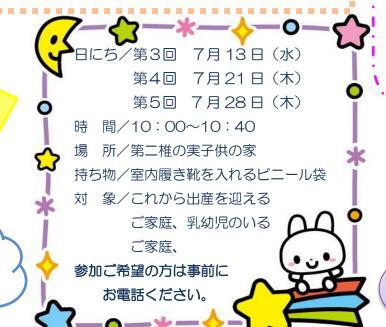
梅雨が明け、毎日毎日厳しい暑さが続きますね。熱中症や脱水症などが心配な季節になってきます。こまめに水分を摂り、しっかりと休息をとるように心掛けてください。朝晩の気温差、室内外の温度差によって服装を変えるなどの対応も必要です。体調を崩さないように、これからの暑い夏を乗り切り、楽しい時間を過ごしていきましょう。

## もしも熱中症になってしまったら...

- すぐに、涼しい場所に移動します。衣服を脱がせて体にこもっている熱を逃がします。緊急時には、皮膚に直接水をかける事も効果的です。
- ・汗と一緒に体の塩分が失われるため、少量の糖分や塩分を含んだイオン飲料などを摂取することが大切です。

第3回 第4回 第5回 〜出産を迎える 親の見学会〜

> お友達も お誘いの上、是非 ご参加下さい



# ~乳幼児の夏風邪の特徴と予防方法~

### ☆夏風邪の種類と特徴

- ・ 咽頭結膜熱(プール熱) …38 度以上の高熱や結膜炎の症状
- 手足口病…手のひらや足、口の粘膜などに水疱ができる
- ・ヘルパンギーナ…急な高熱や喉の奥にできる水疱による痛みなどの症状 これらは、「三大夏風邪」とも言われています。感染源としては咳やくしゃ みなどによる飛沫感染やタオルなどを共有した時の接触感染などが原因になっています。

#### ☆原因と予防法

- 原因・・・エアコンで部屋が乾燥している、また、部屋を冷やしすぎてしまう、屋内外の気温差が激しい、暑さによる食欲不振や疲労による免疫力の低下などがあります。
- 予防法・・・室内の温度を外気温との温度差が5℃程度になるようにエアコンの温度(27℃~28℃)を設定します。外出から戻った時は、必ず手洗いを行います。そして、水分を摂取し喉が乾燥しないようにして、バランスの良い食事としっかりと休息をとることが大事です。

#### ☆夏風邪になってしまったら…

下痢をしているときは、脱水症状を防ぐために水分をしっかり摂る事が大切です。ただし、柑橘類の飲み物は、お腹をゆるくさせるものもあるため注意が必要です。食欲がないときは、ビタミンCが豊富なすりおろしリンゴやおかゆなど食べやすい物がおススメです。

なにより、睡眠をとり、しっかりと体を休める事が大切です。その際は、部屋が寒すぎず、暑すぎない快適な睡眠空間を整えることも必要です。



# 一時預かり保育の水遊び

ー時預かり保育(いちご組)でも、7月から8月31日までの間、天気が良く、暑い日には水遊びを行います!

持ち物などは、ご登録時または、ご利用時に詳しくお伝え致します。

─時預かり ご利用 下さい お仕事やお子様を連れて行くことが出来ないお出かけの時、大人のリフレッシュ時間などにご利用いただけます。 問合せ先/0422-44-4103(担当/金子)